

肱川流域の水質浄化が進んでいます!



肱川流域では、子どもたちの自然体験の場であり、ふるさとの水辺としての利用を考えた、市民の憩いの水辺づくりが行われています。
同時に、現地浄化実験施設などによる水質浄化対策にも、積極的に取り組んでいます。

大洲市都谷川
(接触酸化方式)



内子町清正川
(現地浄化実験施設) (接触酸化浄化方式)



肱川流域図



野村ダム
(傾斜土槽方式) (現地浄化実験施設)



肱川町河辺川
(現地浄化実験施設)
(多段土壌層式簡易高度浄化方式)



野村町山瀬川
(現地浄化実験施設)
(植生接触酸化浄化方式)



国土交通省四国地方整備局 大洲河川国道事務所

〒795-8512 愛媛県大洲市北只1503-1
TEL 0893-24-5185(代) FAX 0893-24-2059
URL <http://www.skr.mlit.go.jp/oozu/>

■矢落川水質浄化施設■

愛称
サララ

わたしたすの
川なんだよね。
汚さないように
しなくっちゃ!



みんなでとりもどそう



きれいな肱川



きれいな川を
未来に届ける
からね!

「サララ」は一般公募作品の中から愛称選定委員会で決定しました。
きれいになった水が肱川に流れ、最後には海までずっときれいで”サララ”と流れてゆくからという意味が込められています。

国土交通省 大洲河川国道事務所

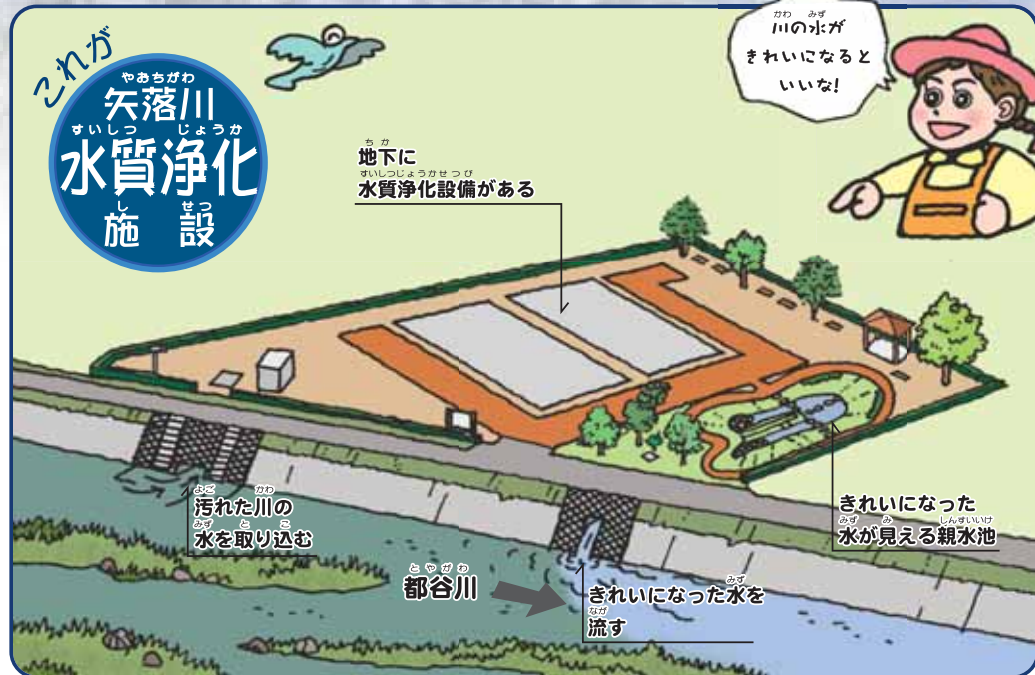
次の世代にきれいな川を手渡そう

都谷川は、大洲市東大洲地区を流れ、矢落川に合流し肱川に流れ込んでいます。現在の都谷川は、生活排水が流れ込むことで、水質汚濁が進行しています。そのため、都谷川が合流する矢落川では、環境基準点である生々橋で、BODの環境基準を満足できていません。そこで、矢落川の水質を悪化させている都谷川の水環境を良くするために、都谷川の水質浄化を試みっていますが、川の水をきれいにするためには、皆さんひとりひとりの力が必要です。皆で協力してきれいな肱川を取り戻しましょう。



矢落川水質浄化施設の目的

大洲市を流れる矢落川は、生活排水の流れ込む都谷川の水により、大変汚れています。この矢落川の水をきれいにするために、国土交通省では平成15年度より水質浄化施設の建設に取り組み、翌年の平成16年11月に完成し、浄化運転を行っています。この施設で、汚れが著しい都谷川の水を浄化して矢落川に流し、矢落川の水をきれいにすることで肱川の水質を改善します。



微生物の力で都谷川の水をきれいにします!

この施設は、水質浄化に「接触酸化方式」を採用しています。「接触酸化方式」とは、浄化槽の中に入れてある材の表面に多くの微生物が付着しやすい環境をつくり、そこを通る水の有機物を微生物に食べさせることにより分解する方式です。

ろ材

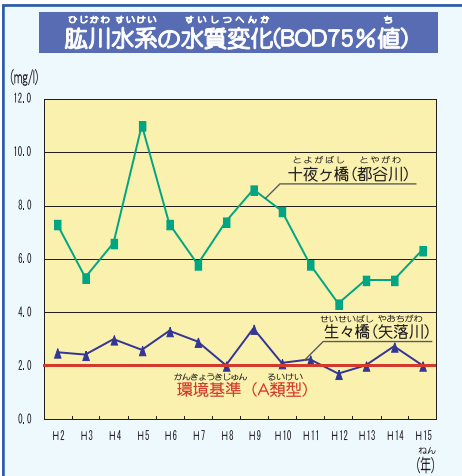
ろ材について

- ・素材はプラスチック。
- ・たくさんの微生物が付くように表面積が大きくなつた形状。
- ・水が流れやすい形状。

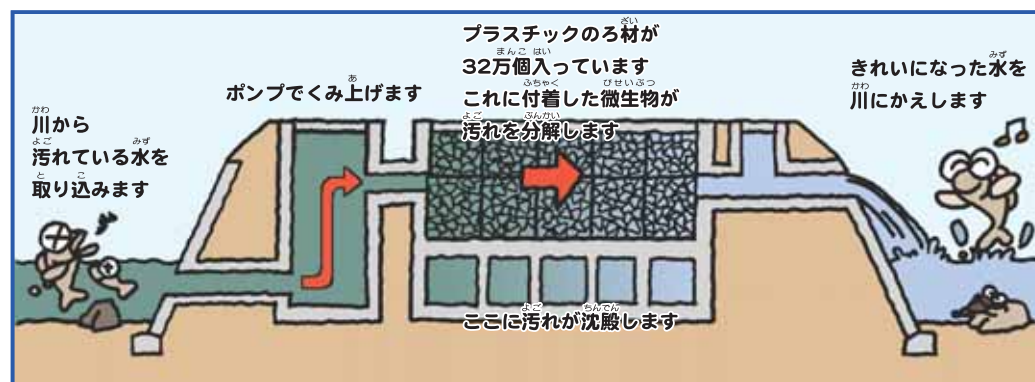


水の汚れの原因、有機物ってどんなもの?

油や米のとぎ汁、調理かす、食べ残し、洗い水、風呂、洗濯、トイレなど、有機物は、私たちの家庭から出る生活排水にたくさん含まれているのです。



水質浄化の仕組み



BODってなに?

水の汚れの原因の一つとして、水中の有機物があります。これらの有機物を微生物が分解するのですが、分解する時に酸素が使われます。その酸素の量がBODです。有機物が多いと、水中の酸素が、どんどん少なくなることになり、魚介類の生息に影響があります。